

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域の方の協力を得るために近隣の方との日頃からお付き合いを積極的に行いコミュニケーションをとりながら会話にあいさつに努力をする。	災害の元をホーム内で防ぐことを目覚めます。日々の生活の中で危険な箇所を確認する。	消防訓練、推進会議の時にその都度議題にしてお願いと確認をする。消防訓練時は近隣の方に区長、組長の協力を得て管理者と回り参加をお願いしている。	ヶ月
2	33	本人、家族、主治医、職員との話し合いを何回も行い十分な意思疎通を行うこと。	主治医、訪問看護師、家族との勉強会を企画して研鑽を行います。終末期における講演に職員は参加をしていく。終末期を落ち着いて本人の苦しみ苦痛を出来るだけ少なくできる支援を行う。	本人、家族の意思を何回も確認させてもらい主治医、看護師、職員とのカンファレンスを行い、本人家族の気持ちが分かり意思疎通が出来上ったうえで終末期を支援しました。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。